第3回海業推進地域協議会 意見一覧

意見等	回答	備考
<p>提案者の評価と書かれています、評価の項目、基準とかあると思いますが、どのタイミングで検討をするんですか。協議会で検討をするのか、別の委員会などで検討をするのか。</p>	<p>事務局 協議会とは別に企画提案書審査委員会で検討をします。また、委員につきましては、事務局で選任しまして、当該委員会で評価します。</p>	
<p>書類審査で4者に絞るのはなぜでしょうか。</p>	<p>事務局 旭市のプロポーザルガイドラインを参考にしております。</p>	
<p>企画提案書は、どこまでのものを求めるのでしょうか。想定されている範囲内で説明してください。</p>	<p>事務局 海業推進事業計画を作るのにあたって、サポートしてくれる、コンサルティング業務を行ってもらえる業者を募集することになります。 企画提案書の内容は、計画づくりの実績、仕様書としては協議会の運営と海業推進事業計画の策定、実際に事業を行っていただく可能性のある民間事業者との対話（サウンディング調査）、そこで市場調査などを行っていただきますので、今回、依頼する内容の実績ですとか、業者が持っているノウハウなど、『私どもの会社がやれば、こういう良い計画が作れます』などのアピールができる書類を提出していただき、審査する予定です。</p>	
<p>資料3の「海業取組計画書」、それと資料4は、水産庁に提出されているという前提でよろしいですか。それをさらに書き加えていけるという認識でよろしいでしょうか。</p>	<p>事務局 実際に提出したのが、資料3で、資料4につきましては、これから提出するもので、書き加えられますし、書いてある内容についてもご意見いただければと思います。</p>	
<p>④の屏風ヶ浦の海岸の管理は県だったと思うんですけど、立ち入り禁止のコンクリートの道があると思います。例えばその道を銚子までとは言わず、観光目的で何十メートルだけ工事して歩けるようすることは可能ですか。</p>	<p>事務局 岸壁について、国土保全地域ですとか立ち入り規制区域があるので、それを踏まえ、今後状況確認、検討したいと思います。</p>	
<p>「いいおかみなと公園」の遊具の管理について、かなり老朽化が進んでいて、部分的に立ち入り禁止のテープが貼ってあるが、子どもが入ってしまっていて危ないという話を聞きます。今後の対応について、決まっている範囲内でお答えいただきたい。</p>	<p>千葉県水産局漁港課 遊具のあり方については、市、漁港事務所、漁港課とあり方について検討し、良い方法を模索していきたいと思っております。さしあたって、立入禁止テープを貼っていても危険という場所は、緊急的には撤去するであるとか、安全対策を行いたいと考えております。</p>	
<p>公園の横、①の下のところには震災当時の廃船が残っており、海業を推進していくうえで、景観の観点からも排除したい問題であり、県でどのように対応を進めるか伺いたい。</p>	<p>千葉県水産局漁港課 4隻あると認識しております。処分は名義人（所有者）が行うことが原則ですので、所有者を特定して電話をするなど確認をしているところですが、いずれも人に譲ったという話を聞いており、所有者を断定できないという状況になっております。それから、経済価値がほぼゼロになっているということをもって、国土交通省の基準によれば、廃棄物として処分して良いとされており、漁港でも同じ方法で無価値の廃棄物として処理しても良いかどうか、国に確認をしており、その回答を待つて対応をしていきたいと考えております。</p>	
<p>沈没している船については、相手方と話を進めていると伺っておりますが、情報共有をできたらと思います。</p>	<p>千葉県水産局漁港課 海匝漁協の事務所の前に沈んでいる沈船については、すでに沈んでから2年経過しており、所有者に撤去を指示する文書を発出しておりますが、対応がなく今後行政代執行の手続きも含めて検討しておりますが、クリアすべき課題が多く、粛々と手続きを進めることとなります。</p>	

第3回海業推進地域協議会 意見一覧

意見等	回答	備考
<p>クルージングに来る人の車両と漁業関係者の車両が行き来することになると危険なため、クルージング客が東側に来ないように①にバリケードを設置してもらわないと事故が起きたらでは遅いと思う。</p>	<p>事務局 動線計画は、来年度に計画を策定していくうえで、調整したいと考えております。</p>	
<p>資料4はどのくらいのところまで書き込むんですか。今はスポット的なアイデアを入れてるだけで、動線や繋がりとかあまり意識されていない図になっているんですけどスポット的な考えを載せておく段階なんですか。</p>	<p>事務局 資料4は皆様からいただいたご意見を載せているんですが、載っているすべてのものができるというわけではございません。来年度、民間事業者に提案をしていただきまして、できるもの、できないものが出てくると思いますので、それも含めて事業計画を作っていきます。</p>	
<p>道路について漁業の邪魔にならないようにお願いしたいと思います。 資料4の①の辺りに出入口をもう一か所設ける話はあるんでしょうか。</p>	<p>事務局 漁業者と観光者の動線の分離、飯岡一宮線（県道）からのアプローチ、出入口を分けるという話を含め、計画策定の中で考えていきたいと思っております。</p>	
<p>資料4の水色の③なんですけど、ここに漁船クルージングと書かれているんですけど、漁船でクルージングというのはできなかつたと思うんですけど。どうなんでしょうか。 遊漁船は人を運べる特性の免許ですので、人は運べるんですけども、漁船の場合は多分できないと思います。漁船で客を乗船させることができるか調べていただければと思います。</p>	<p>迫委員（銚子水産事務所） 船にお客さんを乗せる免許があるかどうかの話だと思うんですけど、遊漁船の場合定員を設定しているが、漁業だけの場合ですと、漁業をしない時の定員設定がないのでお客さんを乗せられないということになります。お客さんを乗せたいということであれば、船の登録を変更することになります。今、漁業専用で使っている船だと、漁業に従事する人は乗員の定員がきまっているんですけど、漁業に従事しない乗員の設定が0になっているので、お客さんを乗せたいということであれば、漁業じゃない時にお客さんを乗せていいような設定で登録することになります。</p>	
<p>資料4の水色の⑥ですか、前回は載ってましたが今回また載っていますが、この場所は、海底が低質で、泥があって魚を放すことができないのではと申し上げたが、今回も載っているのはなぜでしょうか。</p>	<p>事務局 ⑥の場所は航路ではないので浚渫はしていない場所になりますが、浚渫を検討しますので、海業の事業としてのご意見を伺えればと思います。 第1回協議会でご指摘いただいた後に『ここでこういうことをやることはよいと思う』というご意見をいただいていたので残させていただきました。</p>	
<p>今回、開発を進めるのであれば、現在、お仕事をしている皆様が脚光を浴びるような開発を重点的に進めていただきたい。事業運営が今までとは変わることはとても不安かなと思いますけど、販売とか利益につながることを中心に考えていただきたい。</p>		
<p>計画の策定、実際に事業にあたる事業者の選定と移っていくと思うが、一番大事にしていきたいのが地元にとしっかりと利益還元されるような計画の立て方をさせていただく、今回のプロポーザルにあたって、そういったことにしっかりと意識を持っていただける方に参加していただきたい。 事業者にもよりますけれども、自分たちのところで全部できてしまうところではなくて、地元の水産又加工、観光、道の駅につながる観光といった視点を持った計画支援をしていただける事業者に参加していただきたいです。</p>		

第3回海業推進地域協議会 意見一覧

意見等	回答	備考
<p>最初から大規模な事業を実施するのか、それとも最初は朝市みたいな小さな形でスタートし、どんどん進めていくのか、どのような構想なのでしょう。</p>	<p>事務局 PPPの提案の中で、どういう対話をしていくというところで、方向が定まっていくかと考えております。</p>	
<p>資料4の①のメインとなる建物、いろいろな販売とかそういった施設になろうかと思えます。この施設は、横浜のレンガ倉庫とか、小樽の観光スポットなどレトロな建物を考えていただければ、レトロでありながらとてもきれいな建物であると。そういった目に付くような、人を引き付けるような建物にしたら良いかなと思っております。</p>		
<p>いいおかみなと公園は、壊れた遊具がそのままの状況であるため、抜本的に海業に有効利用するような方法をとったほうが良いのかと思えます。</p>	<p>事務局 資料4のところにもみなと緑地PPPと書いておりますが、民間の資本を活用して修繕していく制度を考えておりました。海業の計画の中には入っておりますのでよろしくお願いいたします。</p>	
<p>駐車場の確保が心配、さらに公園で子どもが安心安全に楽しめる環境を作っていただきたい。</p>		
<p>漁業者の収入が海業をやることで増えて、雇用の拡大も図られ、さらには、担い手の確保につながるという効果に向けて、どんな施設、どんな運営が必要なのかということ計画に盛り込んでいただければと思えます。</p>		
<p>漁業に支障のない形で、うまく住み分けるとか、工夫を凝らしながら未利用地になっている空いている場所を活用して、海業を盛り上げていけるような計画づくりができればと思っております。</p>		
<p>どんな業者にサウンディング調査をするのか、実施する事業の基本的な考え方を説明していただき、その後実際に事務に入っていくというスケジュールになるのでしょうか。</p>	<p>事務局 意見を聞く業者については、第4回の協議会である程度、考え方というのはお示しできると思えます。 令和8年度に事業者の具体的な事業のプロポーザルを考えています。 令和7年度に海業推進事業計画の策定し、サウンディング調査、PPPの公募の準備をする。令和8年度にはPPPの公募を行うと、その次に千葉県漁港管理者による海業活用推進計画の策定、更に事業者との協議書の締結という流れになります。</p>	